

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

5千年前の景色青森三内丸山遺跡にて

僕等、昭和世代が習ってきた「縄文時代は、今から 3000 年ぐらい前の、生活も不安定だった時代」という歴史認識が、ちょっと違うんじゃないか、という遺跡群が北日本で発掘され、世界遺産に認定されたのはごく最近のことです。その中でも最大の大きさ、かつ、アクセスが極めて良い(新幹線新青森駅近く)三内丸山遺跡を、念願かなって、観ることが出来ました。たまたま、当日は吹雪だったので、写真を見ても何が写ってるのかわからないかも！？画面中央、遠くに高さ20mぐらいのクリの巨木を柱とする塔と、大きな屋根を有するホールが観えています。この遺跡のランドマークです。



もちろん、これは復元ですが、塔の根元部分は実際に、クリの木が残存していて、観光客が実際、確認することが出来ます。クリは水に強いと言われているのが納得できます。でも、直径 1メートルもあるクリの木なんてこんなにたくさん近くに在ったの？我々、木を運んだり、伐ったりする森の活動をしている者にとっては当然の疑問ですね。復元に当たって、クリの巨木はロシアから輸入したそうです。日本にもあるそうですが、すべて、何らかの記念物として保存対象なので使用不可。この「疑問」を解明するため、遺跡のクリの遺伝子を調べてみると明らかに人為的に品種を改良した痕跡があったそうです。集落のそばでクリの林を育てていたわけですね。雑木林の元祖というわけです。クリは食料にもなります。米など作らなくても十分な食料を供給できた理由でしょう。ちなみに高い塔は豊富な海の幸を得るための「灯台」のような役目ではなかったかと言われているそうです。ホールは迎賓館のような役目で、盛んな交易の証です。舟もクリの木が使われたのでしょうか。また、米を食べない縄文人には糖尿病が居なかった、と別の本で読んだことがあります。豊かで安定した生活がこの場で、2000年近く続くことになりました。

さて、その生活、文化がなぜ亡くなったか？原因は、クリの木だと言われているそうです。生活の根幹にあったクリの木が天候の変化(寒冷化)によって、供給不能になったことらしいです。自然とともに生きたいと、皆、思うものですが如何にそのことが難しく、また、逆に、自然と或いは自然の変化と共生することが如何に大切なことか、を思い知らされたような気がします。

1. 前回運営会以降の活動実績

- 7月19日(水) 14名 炭小屋作業 炭小屋裏材玉切引揚げ ドラム缶窯整備
- 7月22日(土) 21名 クヌギの林伐倒(クヌギ) ドラム缶窯整備 ホダギ整備 ZFC 通信発送
- 7月26日(水) 11名 炭小屋作業 ドラム缶窯整備(耐火煉瓦購入ほか)
- 7月29日(土) 17名 製材 杉玉づくり試行 ヒノキ皮むき 炭材作り ドラム缶窯整備
- 8月2日(水) 14名 炭小屋作業 ドラム缶窯整備 クヌギの林粗朶柵づくり(立杭)
- 8月5日(土) 18名 クヌギの林粗朶柵づくり ドラム缶窯整備 木工電動工具勉強会
- 8月9日(水) 9名 炭小屋作業 ドラム缶窯整備 製材 炭小屋前ベンチ撤去(老朽化)
- 8月12日(土) 20名 ドラム缶窯整備 クヌギの林伐倒(トウネズ) 炭小屋裏作業道整備(杭制作)
- 8月16日(水) 12名 炭小屋作業 薪割り(ドラム缶炭材) ドラム缶窯整備 炭小屋内棚製作

※地域社会との交流(作品展示と森の紹介):販売実績

| | 5日 | 8日 | 12日 | 15日 | 22日 | 29日 |
|----|--------|------|------|------|--------|--------|
| 販売 | ¥4,400 | ¥600 | ¥600 | ¥200 | ¥5,600 | ¥2,200 |

2. 連絡、確認、提案

- ① 9/9 日清オイリオ CSR 支援を行います。クヌギの林のウバユリ周辺の草刈(手刈り)を体験して貰います。作業指導のスタッフを募ります。
- ② 9/23 ドラム缶炭焼きに合わせて、森の作業体験(間伐作業)を行います。スタッフを募集します。
- ③ 10/14-15 地域社会との交流&一般参加杉玉づくり体験(高橋さん主担当)、10/15 秋の森まるごと体験(友の会行事)、11/25-26 本窯炭焼き&ドラム缶窯炭焼き森の作業体験(大越さん主担当)、など
 ※杉玉づくり用スギの伐採は実施日の直前に予定するように配慮。青い杉の葉を準備するため。
 ※11/25 森の作業体験から実施時間延長(午後も行う)を予定。
- ④その他

3. 今後の活動予定

- 8月19日(土) クヌギの林伐倒(トウネズ) ドラム缶窯整備 運営会
- 8月23日(水) 炭小屋作業 ドラム缶窯整備 駐車場草刈
- 8月26日(土) 炭小屋裏斜面作業道整備 製材 ZFC 通信発送
- 8月30日(水) 炭小屋作業 薪割り炭材
- 9月2日(土) 竹林整備(11月用)・・8月中に予備調査実施
- 9月6日(水) 炭小屋作業 クヌギの林玉切材運搬
- 9月9日(土) クヌギの林玉切材運搬 CSR 支援日清オイリオ(草刈)
- 9月13日(水) 炭小屋作業 クヌギの林草刈(ノカンゾウ)
- 9月16日(土) 竹林整備予備 ドラム缶窯炭材装入 運営会
- 9月17日(日) 友の会定例会
- 9月20日(水) 炭小屋作業 クヌギの林玉切材運搬 薪割り(炭材)
- 9月23日(土) ドラム缶炭焼き(木炭) 森の作業体験 7区伐倒クヌギの林玉切材運搬薪割り(炭材)
ZFC 通信発送
- 9月27日(水) 炭小屋作業 ドラム缶炭焼き予備 ドラム缶窯炭材準備竹炭
- 9月30日(土) 管理区伐倒玉切 ドラム缶窯炭材準備予備